

平成29年6月13日

各 位

上場会社名 M I C S 化学株式会社
 代表者名 代表取締役社長 三宅利定
 (コード番号 7899)
 問合せ先責任者 取締役経営管理管掌 伊藤久美
 (TEL 0561-39-1211)

通期業績予想と実績値との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

平成28年6月10日に公表いたしました平成29年4月期通期業績予想と実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、平成29年6月13日開催の取締役会において、平成28年6月10日に公表いたしました平成29年4月期の配当予想につきまして、下記の通り修正し剰余金の配当を決議いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

●通期業績予想と実績値との差異について

1. 平成29年4月期通期連結業績予想と実績との差異(平成28年5月1日～平成29年4月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,718	百万円 138	百万円 142	百万円 74	円 銭 14.12
実績値 (B)	2,549	171	182	125	24.01
増減額 (B-A)	△168	33	40	51	
増減率 (%)	△6.2	24.5	28.8	70.0	
(参考) 前期実績 (平成28年4月期)	2,580	101	114	81	15.52

2. 平成29年4月期通期個別業績予想と実績との差異(平成28年5月1日～平成29年4月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,650	百万円 140	百万円 73	円 銭 13.93
実績値 (B)	2,482	179	122	23.42
増減額 (B-A)	△167	39	49	
増減率 (%)	△6.3	28.0	68.1	
(参考) 前期実績 (平成28年4月期)	2,511	110	76	14.66

3. 差異の理由

連結売上高につきましては、リピート受注の減少を新規受注でカバーすべく、顧客開拓活動を進めてまいりました。大都市圏を中心とした新規開拓により非食品用途向けは増加したものの、長引く漁獲量の減少等により水産などの食品用途が減少した結果、前回予想を下回りました。

利益につきましては、原油・ナフサ市場が前連結会計年度に比べて低水準で推移したことと全社上げてのコストダウン活動等により、前回予想を上回ることになりました。

また、個別業績につきましても連結業績と同様です。

以上の理由により、平成28年6月10日に公表いたしました業績予想と実績に差異が生じました。

●剰余金の配当について

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成28年6月10日公表)	(ご参考) 前期実績 (平成28年4月期)
基準日	平成29年4月30日	平成29年4月30日	平成28年4月30日
1株当たり配当金	6円00銭	4円00銭	4円00銭
配当金総額	31百万円	—	20百万円
効力発生日	平成29年7月12日	—	平成28年7月13日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 修正の理由

当社は株主の皆様への利益還元を重要課題と考えており、地道に経営基盤を強化し、常に安定配当を維持しつつ、業績に裏打ちされた成果配分を行うことを基本方針としております。

この方針に基づき、当事業年度におきましては、平成29年1月6日に実施済みの中間配当金は1株当たり4円とさせていただきます。期末配当金につきましては1株当たり6円とし、年間配当金は、1株当たり10円とさせていただきます。

以上